

死刑制度を考える

〈第6回〉

～袴田事件から死刑制度を考える～

えん罪の問題は死刑制度を考える上で重要な視点の1つです。
今年、袴田事件に関与した元裁判官と弁護団のメンバー及び
日本弁護士連合会で死刑制度について議論をけん引して来られた弁護士らと共に
死刑制度についてえん罪の観点から考えてみようと思います。

プログラム

- 1 報告その1 袴田事件の概要と死刑制度の論点**
工藤 涼三 弁護士／兵庫県弁護士会死刑制度検討協議会副座長
- 2 報告その2 袴田事件の裁判について**
佐野 雅則 弁護士／袴田事件弁護団
- 3 袴田氏に関するビデオ上映**
- 4 座談会(登壇者)**
村山 浩昭 弁護士(袴田事件再審決定に関与した元裁判官／東京弁護士会)
佐野 雅則 弁護士(袴田事件弁護団／静岡県弁護士会)
小川原 優之 弁護士(日弁連 死刑廃止及び関連する刑罰制度改革実現本部／第二東京弁護士会)
中川 勘太 弁護士(兵庫県弁護士会刑事弁護センター元委員長)



兵庫県弁護士会
イメージキャラクター
ヒマリオン
Since2001

2023年 11月18日 土
(令和5年)

13:30～17:00(開場13:00)

兵庫県弁護士会 本館4階講堂

神戸市中央区橋通 1-4-3

定員100名

先着順・事前予約不要

入場無料

主催:兵庫県弁護士会 共催(予定):日本弁護士連合会・近畿弁護士会連合会

お問い合わせ先: ☎078-341-7061

